

「わが村は美しくー北海道」運動 コンクール参加団体の活動紹介

2008年（平成20年）設立から18年目を迎え「わが村は美しく 北海道」運動コンクール第7回で優秀賞を受賞 (<http://www.wagamura-net.jp/contest/07/dantai/7039.pdf>) した、登別市幌別町にある「特定非営利活動法人 ゆめみ〜る」の活動内容について、紹介いたします。

団体名：特定非営利活動法人 ゆめみ〜る（2008年（平成20年）11月設立）
理事長：對島 敬子
副理事長・事務局長：山田 正幸
構成員：40名

活動のはじまり

2008年（平成20年）11月に高齢者・障がい者・子供の見守りと、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指して、高齢者自身が主役となって運営する「ふれあいきいきサロン」、障がい者が活動できる「地域の事業・行事」への参加、子育てを地域で支える「ふれあい子育てサロン」、子供が自由に活動できる「放課後児童クラブ」や「放課後子ども教室」の活動とこれらの活動を支援するために「地域食堂」、「配食事業」「朝市による買い物支援」を行う事を目的に始まりました。

2019年（令和元年）から「子ども食堂」、2020年（令和2年）からは「フードバンク」の活動も行っています。また、2024年（令和6年）からは、活動を「地域支援事業」と「子ども支援事業」に分類しており、2025年（令和7年）から「地域支援事業」では、一般市民のアイヌ文化の継承文化との交流、「子ども支援事業」では、学習支援、不登校児童支援、放課後等デイサービス、登別市子ども見守り強化事業を行うなど、地域を支援するための幅広い活動を行っています。

活動内容の紹介

- ・「放課後児童クラブ」、「放課後子ども教室」（2011年～）



みんなでお茶会

学校が終わった後の子供の居場所が無いとの意見が出てきたことから、学校の授業が終了した後の居場所を提供して、学校では体験出来ない農業体験等の活動を行っています。

・「農業体験」(2011年～)



いも取ったぞ～

地域食堂の裏にある「ゆめみ～る農園」で、小学生を対象とした、苗植えから収穫までの野菜作りを行い、農作業を通じて作物を作る大変さと喜びを知ってもらっています。

また、活動拡大のため、登別市内、伊達市内にも農園を広げています。

・「子ども食堂『かえる食堂』」(2019年～)



おいしく作るぞ～

ゆめみ～る農園で、子どもたちが作った野菜を使い、また料理も手伝い食べるという食育を毎月2回開催しており、美味しいお昼ご飯を無料で提供しています。

・「地域食堂」(2008年～)



楽しく作ってま～す

地域の人が気軽に集える場所として運営し、地元食材を使用した煮物や野菜などの惣菜や自慢の手打ちそばなどを地域の主婦で調理し低価格で提供しています。

メニューは、手打ち蕎麦がメインで天麩羅もあります。また、期間限定の山女、岩魚の天麩羅は、山田副理事長が自ら釣ってきます。

食材については、食堂裏の農園で子供たちの農業体験として、収穫した野菜のほか、近隣の農家、漁師など、地元の方に協力していただき、規格外品を無料で提供していただき、団体活動への協力をしていただいています。



美味し～い

・「ふれあいいきいきサロン」(2008年～)



昔の遊びを教えてもらっています

誰もが安心して暮らせる福祉の町づくりを目指し、高齢者自身が主役となって、地域の高齢者の方々が、安心・安全な生活を支える場所を提供しています。

・「ふれあい子育てサロン」(2008年～)



みんなで楽しく食べてま～す

子育てを地域で支えるため、子育て中の親や子供が自由に参加して、情報交換や交流する場を提供しています。

・「見守り支援」(2009年～)



これから見守り、配食行ってきます

地域の高齢者や障害者に対して、離れている家族が安心出来るよう配食を行い、また、配食日誌をつけ、異常(体調等)が見られた時には遠方の家族や地域の関係者に連絡する体制を取るなど、安否確認や見守り活動を実施しています。また、母子家庭への食品支援も行っています。

・「フードバンク」(2020年～)、「フードドライブ」(2021年～)

子供たちへの食支援の目的に地元の郵便局、コンビニを協力パートナーとして「食材持ち寄りBOX」を設置させていただき、支援に必要な食材確保を行い、ひとり親世帯などへの食支援を行っています。また、食品ロスの減少にも努めています。

- ・「朝市」、「買物支援」(2008年～)



玉葱、ジャガイモいっぱいあります

近隣の高齢者が近くで、買い物が出来るように、農家、漁師から規格外品の野菜、果物、鮮魚等を無料で提供していただき、毎週土曜日の午前中に朝市を開き販売を実施しています。また、要請によっては、配達も行っています。

- ・「パンのパントリー」(2019年～)

近隣のパン屋から食材の提供を受けて、パンと食材、飲料を生活困窮者の世帯に対して、毎月2回の配布を行っています。

- ・「不登校児童支援(ひまわり相談室、ひまわりのおうち)」(2023年～)

不登校児童とその保護者向けに無料相談を行っています。また、毎週火、水、木曜日には、不登校児童に対して居場所を提供し、学習支援等を行っています。

- ・「放課後等デイサービス(とまり木)」(2025年～)

困難を抱えた、子どもへの療育を行っており、社会行動訓練、プログラミング学習、運動療育、調理体験、社会体験の支援を行っています。

- ・「地域の文化継承～アイヌ文化の継承、文化の交流」(2025年～)



アイヌの踊りです

アイヌ文化に関心を持っている市民を対象に、地域食堂で毎週月、火曜日の9時から開催し、アイヌ文化を身近に体験、交流することが出来ます。

また、「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」(第12回選定)において、地域の活性化や所得向上に取り組んでいる優良事例30地区に「特定非営利活動法人ゆめみ～る」の活動が選定されました。

URL : <https://www.discovermuranotakara.com/sentei/>

(令和8年2月作成)